

2019年度

事業報告書

特定非営利活動法人 Dialogue for People

1 事業の成果

2019年度は、国外は主にイラクなどの中東地域、国内は東北地方や沖縄の取材を行ない、講演や文章執筆などの発信事業を行なった他、日本に逃れてきた難民を取り上げた児童書の出版も行なった。また、次世代を担う発信者の発掘・育成のため、東日本大震災の被災地におけるスタディーツアーの実施や、関係機関とのネットワーク作りに注力した。併せて、台風19号による災害に対する緊急支援事業として、被災地に赴き発信を行なった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 16,661 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
1. 国内外における社会課題を発信する事業	世界各地、主にイラク・シリア・パレスチナ・カンボジア・フィリピンや日本国内を取材し、写真/映像撮影・文章執筆・講演活動・メディア出演・写真展開催を通して、社会課題を発信する。発信媒体は当法人のメディアの他、TV、ラジオ、新聞、雑誌、及び講演時を想定している。	通年	東京、日本全国、及び世界	7人	取材対象者、及び発信する情報を視聴する者。	情報の視聴者：約500万人	14,262
2. 次世代を担う発信者の発掘・育成を行う事業	発信者の量と質の向上のため、次世代を担う若手の発信者の発掘・育成を行なう。方法としては奨励賞のようなものを創設し、そのための審査を行なうことを想定している。また独立性のある審査機関の創設のため、他の個人/団体とのネットワーク構築、情報共有、協働を行なう。	通年	東京、及び全国	4人	基盤強化される発信者、将来の取材対象者、及び将来情報を視聴する者。	スタツア等、へ加の者数：13人	1,590
3. 国内外での災害・紛争等の緊急時における人道支援活動を行う事業	緊急災害に備え、国内外の人道支援/災害支援団体との情報交換、ネットワーク構築を行ない、有事の際に対応できる体制を構築する。	通年	東京、及び全国	3人	災害・紛争発生の結果、影響を受ける現地住民、または発信を閲覧した者。	Web 閲覧数：953人	808

2019年度 活動計算書(その他事業がない場合)

特定非営利活動法人 Dialogue for People

(単位:円)

科 目	金 額	小計・合計
(A) 経常収益		
1 受取会費		42,000
正会員受取会費	42,000	
2 受取寄附金		10,228,647
受取寄附金	6,357,012	
特定目的寄付金	3,274,712	
物品寄付	596,923	
3 受取助成金等		0
4 事業収益		23,760,831
国内外における社会課題を発信する事業収益	23,760,831	
次世代を担う発信者の発掘・育成を行う事業収益	0	
国内外での災害・紛争等の緊急時における人道支援活動を行う事業収益	0	
5 その他の収益		115,662
雑収入	115,659	
受取利息	3	
経常収益計		34,147,140
(B) 経常費用		
1 事業費		6,188,021
(1) 人件費		4,112,000
給料手当	4,112,000	
賞与	1,336,000	
法定福利費	740,021	
(2) その他経費		10,473,465
福利厚生費	80,800	
業務委託費	714,399	
印刷製本費	236,593	
会議費	135,498	
交際費	39,157	
旅費交通費	5,581,719	
通信運搬費	241,834	
消耗品費	169,463	
地代家賃	394,240	
賃借料	160,330	
保険料	63,010	
租税公課	0	
研修費	31,000	
広告宣伝費	879,336	
支払手数料	710,167	
売上原価	859,018	
水道光熱費	30,149	
ソフトウェア等使用料	146,752	
為替差損	0	
事業費計		16,661,486
2 管理費		1,257,005
(1) 人件費		648,000
給料手当	648,000	
役員報酬	280,000	
賞与	144,000	
法定福利費	185,005	
(2) その他経費		458,848
福利厚生費	8,200	
業務委託費	61,040	
印刷製本費	57,177	
会議費	0	
交際費	0	
旅費交通費	51,994	
通信運搬費	18,182	
消耗品費	13,710	
地代家賃	98,560	
賃借料	0	
保険料	240	
租税公課	8,250	
研修費	0	
広告宣伝費	0	
支払手数料	20,572	
売上原価	0	
水道光熱費	7,537	
ソフトウェア等使用料	62,348	
為替差損	51,038	
管理費計		1,715,853
経常費用計		18,377,339
当期経常増減額 (A) - (B) . . . ①		15,769,801
(C) 経常外収益		
固定資産売却益	0	
過年度損益修正益	0	
経常外収益計		0
(D) 経常外費用		
固定資産売却損	0	
災害損失	0	
過年度損益修正損	0	
経常外費用計		0
当期経常外増減額 (C) - (D) . . . ②		0
税引前当期正味財産増減額 ①+② . . . ③		15,769,801
法人税、住民税及び事業税 . . . ④		1,337,700
前期繰越正味財産額 . . . ⑤		0
次期繰越正味財産額 ③-④+⑤		14,432,101

2019年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 Dialogue for People

(単位:円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	13,975,489	17,466,711
	未収金	2,509,000	
	棚卸資産	859,022	
	前払費用	123,200	
	流動資産合計・・・①		17,466,711
2	固定資産		
	(1)有形固定資産		0
	車両運搬具		0
	什器備品		
	(2)無形固定資産		0
	ソフトウェア		0
	借地権		
	(3)投資その他の資産		0
	敷金		0
	長期貸付金		
	固定資産合計・・・②		0
【A】	資産合計 ①+②		17,466,711
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	1,648,432	3,034,610
	預り金	48,478	
	未払法人税等	1,337,700	
	流動負債合計・・・③		3,034,610
2	固定負債		
	長期借入金		0
	退職給付引当金		
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		3,034,610
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	0	14,432,101
	当期正味財産増減額	14,432,101	
	正味財産合計		14,432,101
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		17,466,711

2019年度 計算書類の注記

事業報告用

特定非営利活動法人Dialogue for People

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2019年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によつて
います。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価基準は原価基準で行っています
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式になっています。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	国内外における社会課題を 発信する事業	次世代を担う 発信者の発 掘・育成を行う 事業	国内外での災 害・紛争等の 緊急時における 人道支援活 動を行う事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益						
1.正会員受取会費				0	42,000	42,000
2.受取寄付金	3,559,927	1,017,122	508,561	5,085,610	1,271,402	6,357,012
3.特定目的寄付	3,274,712			3,274,712		3,274,712
4.物品寄付	596,923			596,923		596,923
5.事業収益	23,760,831			23,760,831		23,760,831
6.その他収入	113,174	905	452	114,531	1,131	115,662
経常収益計	31,305,567	1,018,027	509,013	32,832,607	1,314,533	34,147,140
II 経常費用						
(1)人件費						
給料手当	2,878,400	822,400	411,200	4,112,000	648,000	4,760,000
役員報酬				0	280,000	280,000
賞与	935,200	267,200	133,600	1,336,000	144,000	1,480,000
法定福利費	518,015	148,004	74,002	740,021	185,005	925,026
人件費計	4,331,615	1,237,604	618,802	6,188,021	1,257,005	7,445,026
(2)その他経費						
福利厚生費	66,460	9,560	4,780	80,800	8,200	89,000
業務委託費	641,151	48,832	24,416	714,399	61,040	775,439
印刷製本費	167,982	45,741	22,870	236,593	57,177	293,770
会議費	135,498			135,498		135,498
交際費	39,157			39,157		39,157
旅費交通費	5,493,437	49,775	38,507	5,581,719	51,994	5,633,713
通信運搬費	218,578	15,504	7,752	241,834	18,182	260,016
消耗品費	122,483	31,320	15,660	169,463	13,710	183,173
地代家賃	275,968	78,848	39,424	394,240	98,560	492,800
賃借料	160,330			160,330		160,330
保険料	62,722	192	96	63,010	240	63,250
租税公課				0	8,250	8,250
研修費	21,700	6,200	3,100	31,000		31,000
広告宣伝費	879,336			879,336		879,336
支払手数料	662,741	31,618	15,808	710,167	20,572	730,739
売上原価	859,018			859,018		859,018
水道光熱費	21,106	6,029	3,014	30,149	7,537	37,686
ソフトウェア等使用料	102,727	29,350	14,675	146,752	62,348	209,100
為替差損		0	0	0	51,038	51,038
その他経費計	9,930,394	352,969	190,102	10,473,465	458,848	10,932,313
経常費用計	14,262,009	1,590,573	808,904	16,661,486	1,715,853	18,377,339
当期経常増減額	17,043,558	△ 572,546	△ 299,891	16,171,121	△ 401,320	15,769,801

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳
なし

4. 用途等が制約された寄附金等の内訳
用途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は14,432,101円ですが、そのうち用途が特定された資産はありません。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
特定寄附金 ・国内外における社会課題を発信する事業として、イラクとヨルダンで音楽活動交流、ワークショップ、視察他を実施。		3,274,712	3,274,712	0	
合計		3,274,712	3,274,712	0	

5. 固定資産の増減内訳
なし

6. 借入金の増減内訳
なし

7. 役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。
なし

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・ 事業費と管理費の按分方法
【収入】

事業費と管理費に共通する「全部門共通」の受取寄附金（用途指定を受けたもの、物品寄付以外）、雑収入については、8：2に按分し、更に事業費は「①国内外における社会課題を発信する事業」「②次世代を担う発信者の発掘・育成を行う事業」「③国内外での災害・紛争等の緊急時における人道支援活動を行う事業」に7：2：1として按分しました。

【支出】

事業費と管理費に共通する「全部門共通」の経費については、8：2に按分し、更に事業費は「①国内外における社会課題を発信する事業」「②次世代を担う発信者の発掘・育成を行う事業」「③国内外での災害・紛争等の緊急時における人道支援活動を行う事業」に7：2：1として按分しました。また「事業費全般」に係る経費については、「①国内外における社会課題を発信する事業」「②次世代を担う発信者の発掘・育成を行う事業」「③国内外での災害・紛争等の緊急時における人道支援活動を行う事業」に7：2：1として按分しました。

2019年度 財産目録

特定非営利活動法人 Dialogue for People

(単位:円)

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			17,466,711
	現金預金		13,975,489	
	現金	166,104		
	現金外貨	426,845		
	みずほ銀行	4,026,915		
	ゆうちょ銀行	281,421		
	ジャパンネット銀行	116,454		
	楽天銀行1	5,884,545		
	楽天銀行2	3,073,205		
	未収金		2,509,000	
	国内外における社会課題を発信する事業収益	2,509,000		
	棚卸資産		859,022	
	商品(書籍他)	859,022		
	前払費用		123,200	
	2月分家賃	123,200		
	流動資産合計・・・①			17,466,711
2	固定資産			0
	(1)有形固定資産			0
	車両運搬具		0	
	什器備品		0	
	(2)無形固定資産			0
	ソフトウェア		0	
	借地権		0	
	(3)投資その他の資産			0
	敷金		0	
	長期貸付金		0	
	固定資産合計・・・②			0
【A】	資産合計 ①+②			17,466,711
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			3,034,610
	未払金		1,648,432	
	freeVISAカード	366,336		
	日本年金機構(社会保険料他)	296,816		
	1月分従業員給与・役員報酬	977,280		
	その他	8,000		
	未払法人税等		1,337,700	
	預り金	1,337,700		
	給与源泉税・年末調整還付金	48,478	48,478	
	流動負債合計・・・③			3,034,610
2	固定負債			0
	長期借入金		0	
	退職給付引当金		0	
	固定負債合計・・・④			0
【B-1】	負債合計 ③+④			3,034,610
【B-2】	正味財産合計 【A】-【B-1】			14,432,101

監査報告書

私共は、特定非営利活動促進法第 18 条に基づき、特定非営利活動法人 Dialogue for People の 2019 年 5 月 22 日から 2020 年 1 月 31 日までの第 1 期の業務監査及び会計監査を行ない、その結果、業務が適正に執行されており、会計について証拠書類及び関係書類は、記載すべき事項を正しく記載し、また支出すべて領収書等の証憑と合致していることを認め、ここに報告いたします。

2020 年 4 月 3 日

監事 潤間 拓郎 

監事 石井 吾明 